第四個新編集地区地域づく川線総会

ニュースレター Vol. 1

平成17年1月11日(火)午後7~9時、福島市役所 飯坂支所2階大会議室において「第1回 (仮称)飯坂地区地域づくり懇談会」が開催されました。

(取り組みの状況をニュースレターとしてお知らせします。)



懇談会にさきだち

福島市都市政策部都市計画課高木課長より

- 飯坂地区においては、ファイヤー祭、花を利用した地域づくり、最近では吉本興業のはり紙昭和館等さまざまな街づくり活動が活発に行われていることに敬意を表します。
- 飯坂町の特徴は、摺上川の両側に温泉が展開されており、川と温泉・人との関わりを考える ことが街づくりに影響すると考えられます。
- 地元が元気になるには何が必要か考え、何が不足で何が問題なのかを検討し、地域の歴史と 文化・自然環境の特性を生かした地域づくりの提案ができるのではないかと期待しておりま す。また、他の団体ですでに取り組んでいる事業と連携することで、相乗効果により、新たな 成果も期待しております。

懇談会委員の皆様

No	氏	名	互	体	名	備	考	No	氏	名	4	1	体	名	備	考
1	鈴木 信男 飯坂地区町内			内会連合	会連合会			16	紺野	紺野 幸子 飯坂温泉旅館協同組合		l合				
2	大渡	進	飯坂地区町	内会連合	·会			17	佐藤	比呂子	飯坂温泉	限旅館協	協同組	l合		
3	菱沼	清	湯野地区町	内会連合	·会			18	佐藤	裕美	飯坂町商	打会				
4	鈴木	昭信	湯野地区町	内会連合	·会			19	松崎	益一	飯坂町商	打会				
5	遠藤	よね子	飯坂方部女	性団体連	絡協議会			20	田山	栄治	飯坂町商	可工会				
6	大江	ムツ子	飯坂方部女	性団体連	絡協議会			21	川又	知子	飯坂町商	打会				
7	二階當	堂 信子	飯坂方部女	性団体連	絡協議会			22	安斎	光子	飯坂町商	打会				
8	伊藤	敏子	飯坂方部女	性団体連	絡協議会			23	渡辺	忠雄	飯坂温泉	親光協	協会事	務局	事	務局
9	安斎	忠作	飯坂温泉観	光協会				24	松本	英夫	福島県	県北陸	建設事	務所	オブ・サ	t* -/* -
10	大宮	行雄	飯坂温泉観	光協会				25	黒田	茂	福島県	県北地	也方振	興局	オブ・サ	t* -/* -
11	藤原	純	飯坂温泉観	光協会				26	鈴木	英司	福島市	商工額	見光部	3	オブ・サ	t* -/* -
12	須藤	君夫	飯坂温泉観	光協会				27	大槻	和正	福島市	建設部	ß		オブ・サ	t* -/* -
13	渡辺	悦夫	飯坂温泉旅	館協同組	合			28	高木	良明	福島市	都市區	女策部	3	オブ・サ	t* -/* -
14	遠藤	孝秀	飯坂温泉旅	館協同組	合			29	大内	恒	福島市	飯坂戈	と所		オブ・サ)
15	阿部	寛	飯坂温泉旅	館協同組	合											

懇談会の内容

1. 懇談会設立について

福島市都市政策部都市計画課、高木課長より話がありました。

- 2. 懇談会の委員の紹介 各委員の方々が自己紹介をしました。
- 3. 会長の選出



お知らせ

次回の懇談会は 平成17年2月1日(火) に開催の予定です。

会長に **遠藤孝秀** 委員 が選出されました。 (写真中央)

4. 意見交換

- ・ 懇談会会員22名だけで存立する住民団体ではなく行政との協働で成立する会です。希望実現に向けて「案」を出すことが最初のステップです。
- ・ 懇談会が想定するエリアは「十綱橋から新十綱橋まで」、あるいはもう少し 広い範囲と想定します。
- ・ たくさんの具体的なもの、案が出てきたあとに、その各々を懇談会会員全員 が理解し、その優先順位が話し合われると思われます。
- ・マスコミに対しては、懇談会をオープンとします。広く活動を知ってもらうためにも必要と思われます.

次回(第2回)の懇談会にむけて



各委員の皆様方に飯坂町の「好きな点」「嫌いな点」の場所と意見を用紙に記入していただき、事務局がまとめて資料を作成します。

作成された資料をもとに、懇談会において話し合いを行います。

(仮称)飯坂地区地域づくり懇談会 に関するご意見・お問合せは 飯坂温泉観光協会 TEL 024-542-4241(直通)

福島市 都市政策部都市計画課 まちづくり推進係

TEL 024-525-3761(直通)

福島県 県北建設事務所企画調査グループ 地域づくり推進担当

TEL 024-521-7642(直通)